

鳥取県弁護士会シンポジウム（憲法改正問題に取り組む全国アクションプログラム）

専門家の意見を聞かない政府の態度は正当といえるか。

「日本学術会議任命拒否やコロナ禍における憲法問題」



「日本学術会議任命拒否」当事者6名のうちの1人

東京慈恵会医科大学教授

おざわ

りゅういち

小澤

隆一

先生



WEB講演

「コロナ禍の中で考える憲法と政治」

新型コロナウイルス感染症は、またたく間に世界に拡大し、人々の生活を根底から揺るがし、命とくらし、仕事におけるさまざまな困難を生じさせています。それは、同時に私たちの社会や国家がかかえる問題点や脆弱性を浮き上がらせ、国家と社会の基軸たる憲法の意義、その役割が真剣に問われるべき時を迎えています。

コロナ禍に政治はどう対するべきか、その際の憲法の意義とは、また政治と学問との関係はどうあるべきかなどについて、ご一緒に考えてみませんか。

コロナ禍中であるため、小澤先生とは会場とZoomでつないでWEB上でのご講演となります。

日時 令和3年 **9月20日**（月・敬老の日）

午後1時30分開場 午後2時開始～4時30分終了

▼県内3会場をWEBで接続して開催！

入場無料・事前予約不要・要マスク着用・託児あり（要予約）

メイン会場

ざざんか会館（鳥取市富安2丁目104-2） 大会議室

○サテライト会場

米子：コンベンションセンター国際会議室

倉吉：倉吉交流プラザ視聴覚ホール（パークスクエア内）

■ シンポ応援有志による直前「スタンディング」アピールのご案内

シンポジウム当日、12時30分から有志団体によるスタンディングアピールを県内各所で行います。

鳥取：駅前北口周辺 倉吉：駅前南口正面 米子：米子市文化ホール周辺

参加希望等ご質問・ご連絡は 東部 鳥取県労働組合総連合（電話 0857-21-3171）まで

中部 鳥取県中部九条の会（電話 0858-23-2316）まで

西部 岡島 恒志（電話 090-6833-4470）まで

主催／鳥取県弁護士会

共催／日本弁護士連合会

中国地方弁護士会連合会



鳥取県弁護士会

〒680-0011 鳥取市東町2丁目221番地

電話 0857-22-3912 FAX 0857-22-3920